

平成19年2月期 第3四半期財務・業績の概況(連結) 平成18年12月26日

上場会社名 株式会社 髙島屋 (コード番号 8233 東証第1部・大証第1部)

(URL http://www.takashimaya.co.jp)

問合せ先 代表者役職 取締役社長

氏名 鈴木 弘治

責任者役職 広報・IR室長

氏名 森島 敏 (TEL 03-3246-4636)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 旬・無

たな卸資産について、実地たな卸しを省略しております。

その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法を採用しております。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・無

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無

金·無

(内容 連結(新規)0社 (除外)1社 持分法(新規)0社 (除外)1社)

2. 平成19年2月期 第3四半期財務・業績の概況(平成18年3月1日~平成18年 11月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

		し 売 上 局 」				営	業	利	益	経	常	利	益	四半期(当 純 利	当期) 益
		百万円		%	(実質)		百万	9	%		百万円	9	%	百万円	%
19年2月期第3四半期		763,197		1.9	(1.1)	2	3, 3 (7 (3.5	27	7,00	6	4. 5	14,067	8.8
	[731,623		2.0)	(1.2)										
18年2月期第3四半期		748,817	\triangle	0.2	(0.0)	2	2, 52	2 5	21. 4	2 5	5, 84	2	22.7	12,926	48.0
	[717,526	\triangle	0.4]	$(\triangle 0.3)$										
(参考)18年2月期	1	,031,150		0.5	(0.6)	3	2, 75	5 5	13.0	3 6	5, 75	2	12.5	21,192	51.9
	[989,471		0.3]	(0.4)										

	1株当たり四半期 (当期) 純 利 益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純 利 益
	円 銭	円 銭
19年2月期第3四半期	$43 \ 34$	41 53
18年2月期第3四半期	41 94	40 10
(参考)18年2月期	68 76	65 75

(注)①営業収益〔売上高〕、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半 期(前期)増減率

②連結子会社の決算期変更を考慮した実質的な営業収益の増減率は当第3四半期 1.1%、前第3四半期0.0%及 び前連結会計年度0.6%であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成18年3月1日~平成18年11月30日)におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景にした 設備投資の増加などに支えられ、景気はこれまでの回復基調を維持しました。しかし一方で、緩やかながら上向いて いた個人消費の伸びに鈍化の傾向が見られることに加え、税・社会保障費の負担増や原油価格の動向が消費に与える 影響も懸念されることなどから、百貨店事業を取り巻く経営環境は引き続き楽観を許さない状況にあります。

このような状況下、当社グループの百貨店事業におきましては、「地域一番のクラス感ある店舗づくり」を目指し店舗営業力の強化に取り組んでおります。お客様の声を活かした「ボイスファイル」などの商品開発やグループ力を活かした有力ブランドの共通展開を進めるとともに、商品陳列・売場運営・商品調達を共通化する「売場カセット化」の展開店舗を拡大してMDの特徴化と収益力の向上を図りました。各店舗の競争力を高めるために、京都店ではレストラン街「ダイニングガーデン京回廊」や食料品フロア、「シャネル」などを改装、泉北店では全館リニューアルを行い、横浜店、高崎店では食料品フロアの改装などを実施して、品揃えの充実を図っております。また、販売・サービスの向上とともに、お客様のご来店の促進に向けた魅力ある文化催や話題性のある催の展開、「タカシマヤカード」「タカシマヤ《セゾン》カード」の会員獲得の強化と利用促進に取り組みました。この結果、国内の百貨店事業売上高計は+1.7%の伸び率となりました。

海外事業におきましては、タカシマヤ・シンガポールLTD.が、シンガポール国内の堅調な個人消費に支えられ、リニューアルした特選ブティックや婦人服・婦人雑貨の好調な売上のもと、順調に推移しております。

その他の事業におきましては、不動産業の東神開発㈱が、既存のショッピングセンター事業を着実に推進するとともに、平成19年春の「流山おおたかの森SC」開業準備など新規事業に取り組み、順調に事業展開を行っております。

以上の結果、当第3四半期の連結業績は、営業収益 763,197 百万円(前年同期比 1.9%増)、営業利益 23,307 百万円(前年同期比 3.5%増)、経常利益 27,006 百万円(前年同期比 4.5%増)、四半期純利益 14,067 百万円(前年同期比 8.8%増)となりました。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年2月期第3四半期	788,351	266,293	33.7	8 1 3 2 3
18年2月期第3四半期	780,877	216,166	27.7	701 25
(参考)18年2月期	765,487	227,255	29. 7	737 25

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年2月期第3四半期	15,492	△17, 128	$\triangle 10,718$	39,501
18年2月期第3四半期	2,012	△8, 1 2 7	$\triangle 19,731$	36,177
(参考)18年2月期	28,772	$\triangle 6, 865$	△32,544	51,595

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の資産は、788,351百万円と前連結会計年度末に比べ22,864百万円増加しました。これは季節要因により受取手形及び売掛金が増加したことが主な要因です。負債については、522,058百万円と前連結会計年度末に比べ15,641百万円の減少となりました。これは季節要因により支払手形及び買掛金が増加した一方で、社債及び長期借入金が減少したことが主な要因です。純資産については、公募増資及び第三者割当増資を実施した結果、266,293百万円と前連結会計年度末に比べ39,038百万円増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、15,492 百万円の収入となり、前年同期に比べ13,480 百万円の収入の増加となりました。主な収入の増加要因は、税金等調整前四半期純利益の増加と保証金の返還によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、17,128 百万円の支出となり、前年同期に比べ9,000 百万円の支出の増加となりました。主な支出の増加要因は、有形・無形固定資産の取得による支出が23,314 百万円と9,712 百万円増加したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、10,718百万円の支出となり、前年同期に比べ9,012百万円の支出の減少となりました。主な要因は、長期借入による収入が2,000百万円と前年同期に比べ13,400百万円減少したこと、

長期借入金の返済による支出が34,850 百万円と前年同期に比べ6,887 百万円増加した一方で、公募増資及び第三者割当増資による収入が30,055 百万円増加したことによるものです。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ 12,094 百万円減少し、39,501 百万円となりました。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況 (平成18年3月1日~平成18年11月30日)

		営 〔 売 ₋	収 益 上 高 〕		営	業	利	益	経	常	利益	匹純		当期) 益
		百万円	%	(百貨店計)		百万	9	%		百万円	9 %		百万円	%
19年2月期第3四半期		619,399	1.4	(1.7)	1	3,67	7 6	△4.5	1 :	5, 33	0 △0.7		8, 24	7 53.4
	[610,960	1.4)	(1.7)										
18年2月期第3四半期		611,053	△ 0.2	(0.7)	1 4	4, 31	16	30.6	1 5	5, 43	9 31.9	5	5, 3 7 5	5 △13.4
	[602,414	△ 0.2]	(0.6)										
(参考) 18 年 2 月期		844,290	0.3	(1.0)	2	1,33	3 0	13.0	2 2	2, 142	2 12.9	1 (), 714	1 24.8
	[832,917	0.2]	(0.9)										

- (注) ①国内百貨店子会社 (岡山、岐阜、米子、高崎) を含めた営業収益の増減率を、(百貨店計)欄にて表示しております。
 - ②国内百貨店子会社を含めた営業収益の増減率は当第3四半期1.7%、前第3四半期0.7%及び前事業年度1.0%であります。

	総資産	純 資 産
	百万円	百万円
19年2月期第3四半期	674,422	2 3 3, 8 4 3
18年2月期第3四半期	675,517	195,403
(参考)18年2月期	643,186	202,045

(参考2) 平成19年2月期の連結業績予想(平成18年3月1日~平成19年2月28日)

		し 売 上 局 」			営	業	利	益	経	常	利	益	当期純和	川益
		百万円	%	(実質)		百万日	9	%		百万	円	%	百万円	%
通	期	1,051,600	2.0	(1.4)	3	6,00	0 (9.9	4 (0,00	0 (8.8	25,600	20.8
		[1,010,100	2.1]	(1.5)										

⁽参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)

(注) 連結子会社の決算期変更を考慮した実質的な営業収益の増減率は通期 1.4%であります。

[業績予想に関する定性的情報等]

業績につきましては、概ね予想通りに推移いたしております。

百貨店事業におきましては、品揃えの充実とサービスの向上に努め、各地域における競争力強化に取り組んでまいります。話題性のある催や広告宣伝活動の強化、タカシマヤカードやタカシマヤ《セゾン》カードの入会キャンペーンの展開など、積極的な営業施策を推進してまいります。特に、平成19年春に向けて、㈱クレディセゾンと共同開発した富裕層向けの新カード「タカシマヤカード《ゴールド》」の発行や、幅広い層のお客様に支持される百貨店を目指した新宿店の全館リニューアルを進めてまいります。各店での品揃えの充実やサービスの向上、来店促進策を一層強化し、売上増大を目指してまいります。

(参考3) 平成19年2月期の個別業績予想(平成18年3月1日~平成19年2月28日)

-										
		営業収 〔売上〕		営業利	益	経常利益	当期純利	益	1 株当 年間配	
•	通期	百万円 856,000 [845,000	%(百貨店計) 1.4 (1.7) 1.5] (1.7)	百万円 22,400	% 5. 0	百万円 % 24,700 11.6	百万円 17,000	% 58. 7	円 9	銭 00

(注) 国内百貨店子会社を含めた営業収益の増減率は通期 1.7%であります。

⁷⁸円37銭

(業績予想の利用に関する注意文言等の記載欄)

この資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に 基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。よって実際の業績は様々な要因により、記述されている 業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得る重要な要因には、当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向、為 替レートの変動などが含まれます。

1. 要約四半期連結貸借対照表

					(単位 日月円)
期別科目	当第3四半期末	前第3四半期末	増 減 高	前連結会計年度 (18.2.28)	増 減 高
(資産の部)	(18.11.30)	(17.11.30)		(10. 2. 20)	
流動資産	208, 786	206, 644	2, 141	190, 888	17, 897
現金及び預金	39, 543	36, 386	3, 157	52, 593	△13, 049
受取手形及び売掛金	89, 193	89, 459	△265	62, 715	26, 477
有 価 証 券	599		599	899	△299
た な 卸 資 産	48, 987	45, 650	3, 337	41, 148	7, 839
その他	31, 062	35, 988	△4, 925	34, 230	∆3, 167
貸 倒 引 当 金	△601	△840	239	△698	96
固定資産	579, 565	574, 232	5, 332	574, 598	4, 967
有形固定資産	276, 877	272, 971	3, 905	273, 341	3, 535
建物及び構築物	113, 203	115, 512	△2, 308	114, 386	△1, 182
土 地	143, 979	143, 225	754	143, 358	621
その他	19, 693	14, 234	5, 459	15, 596	4, 097
無形固定資産	15, 926	11, 190	4, 736	11, 226	4, 700
連結調整勘定	1, 169	1, 264	△95	1, 240	△71
その他	14, 757	9, 926	4, 831	9, 986	4, 771
投資その他の資産	286, 761	290, 070	△3, 309	290, 030	△3, 268
投資有価証券	100, 161	96, 984	3, 176	104, 005	△3, 844
長期貸付金	82, 828	83, 835	△1,006	83, 815	△986
長期保証金	99, 111	103, 604	△4, 493	99, 911	△800
その他	16, 260	18, 038	△1,777	14, 325	1, 935
貸 倒 引 当 金	△11,600	△12, 392	791	△12, 027	427
資 産 合 計	788, 351	780, 877	7, 474	765, 487	22, 864

				(単	单位 百万円)
期別	当第3四半期末	前第3四半期末	増 減 高	前連結会計年度	増 減 高
科目	(18.11.30)	(17.11.30)	14 恢 同	(18. 2. 28)	1月 10人 10
(負債の部)					
流動負債	353, 285	351, 184	2, 101	327, 340	25, 945
支払手形及び買掛金	120, 502	119, 999	503	96, 858	23,644
短 期 借 入 金	53, 535	43, 974	9, 560	43, 772	9, 763
社債(1年内償還)	3,000	15,000	<u>△</u> 12,000	8,000	<u> </u>
未.払.法.人.税.等	7,666	5 , 639	2,027	5 , 622	2,044
前 受 金	65, 861	63 , 262	2, 599	62 , 600	3, 261
	45, 691	44, 894	796	43, 761	1,929
役員賞与引当金	23	29	<u>△</u> 6	99	△76
ポイント金券引当金	3,673	3 , 323	349	3 , 194	478
その他	53, 330	55, 061	△1, 730	63, 430	△10, 099
固定負債	168, 772	213, 026	△44 , 254	210, 359	△41, 586
<u>社</u>	24, 783	27, 850	△3,067	24, 850	△67
長 期 借 入 金	43,830	89, 052	<u> </u>	86, 444	<u> </u>
退職給付引当金	57, 290	57 , 630	△339	57 , 369	△78
2000	563	494	69	536	26
そ の 他	42, 304	38,000	4, 304	41, 158	1, 145
負 債 合 計	522, 058	564, 211	△42 , 153	537, 700	△15, 641
(純資産の部)					
<u> </u>	54, 228	- -	 .		
資_本_剰_余_金	43, 285	 -	 .		
利_益_剰_余_金	137, 840	 -	 .		
自己株式	△400		_	_	_
株主資本合計	234, 954		_		_
その他有価証券評価差額金	23, 389	 -	 .	 -	 -
繰延へッジ損益	△1	 -	 .	 -	 -
土地再評価差額金	5, 388	 -	 -		 -
為替換算調整勘定	1, 931				_
評価・換算差額等合計	30, 707				
少数株主持分	631				
純資産合計	266, 293	_	_	_	_
負債、純資産合計	788, 351	_	_	_	_
(少数株主持分)					
少数株主持分	_	498	_	532	_
(資本の部)					
資金金		39, 161	 .	39, 161	 -
資_本_剰_余_金	├	28 , 227	 -	28 , 227	 -
利_益_剰_余_金	├	120 , 518	 -	127 , 264	 -
土地再評価差額金		5 , 684	 -	4 , 754	 -
その他有価証券評価差額金	├	<u>22, 903</u>	 .	27, 179	 -
為替換算調整勘定	 -	<u>_2</u>	 -	1,013	 -
自 己 株 式	<u> </u>	△325	<u> </u>	△345	<u> </u>
<u>資本合計</u>	<u> </u>	216, 166	<u> </u>	227, 255	<u> </u>
負債、少数株主持分及び資本合計		780, 877	_	765, 487	

2. 要約四半期連結損益計算書

					(単位 白万円)
期別	当第3四半期	前第3四半期	増 減 高	増 減 率 (%)	前連結会計年度
科目	(18. 3. 1~18. 11. 30)	(17. 3. 1~17. 11. 30)			(17. 3. 1~18. 2. 28)
売 上 高	731, 623	717, 526	14, 097	2. 0	989, 471
売 上 原 価	532, 374	520, 704	11,670	2. 2	719, 135
売 上 総 利 益	199, 249	196, 822	2, 427	1. 2	270, 335
その他の営業収入	31, 573	31, 290	283	0. 9	41,678
(営業収益計)	(763, 197)	(748, 817)	(14, 380)	(1.9)	(1, 031, 150)
営業総利益	230, 823	228, 113	2, 710	1. 2	312, 014
販売費及び一般管理費	207, 515	205, 587	1, 927	0.9	279, 259
営 業 利 益	23, 307	22, 525	782	3. 5	32, 755
受取利息及び配当金	2, 633	2, 055	578	28. 1	2, 759
持分法による投資利益	1, 358	1, 705	△346	△20. 3	2, 324
その他営業外収益	4, 616	5, 203	△587	△11.3	6, 579
営業外収益計	8,609	8, 965	△355	△4. 0	11,663
支 払 利 息	2, 209	2, 818	△608	△21. 6	3, 645
その他営業外費用	2,700	2,829	△129	△4. 6	4, 021
営業外費用計	4, 910	5, 648	△737	△13. 1	7, 666
経 常 利 益	27, 006	25, 842	1, 163	4. 5	36, 752
特別利益	2, 228	385	1, 842	477. 9	5, 342
特 別 損 失	4, 691	6, 717	△2, 025	△30. 2	8, 144
税金等調整前四半期(当期)純利益	24, 542	19, 511	5, 031	25.8	33, 950
法人税、住民税及び事業税	10, 755	8,840	1, 914	21.7	8, 587
法人税等調整額	△393	△2, 359	1, 966	_	4, 034
少数株主利益	113	103	9	9. 2	137
四半期(当期) 純利益	14, 067	12, 926	1, 140	8.8	21, 192

3. 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期連結会計期間 (自平成 18 年 3 月 1 日 至平成 18 年 11 月 30 日) (単位 百万円)

			株主資本				評	価・換算差額	等			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証 券評価 差額金	繰延 ^ッジ 損益	土地 再評価 差額金	為替換 算調整 勘定	評価・ 換算差 額等合 計	少数株主持分	純資産 合計
平成 18 年 2 月 28 日残高	39, 161	28, 227	127, 264	△ 345	194, 307	27, 179	-	4, 754	1, 013	32, 947	532	227, 787
四半期重結会計期間中の変動額												
新株の発行	15, 066	15, 056			30, 123							30, 123
剰余金の配当			△2, 856		△2, 856							△2, 856
四半期純利益			14, 067		14, 067							14, 067
自己株式の取得・処分		1		△55	△53							△53
土地再評価差額金取崩			△633		△633							△633
株主資本以外の項目の四半期連						△3, 790	△1	633	918	△2, 240	99	△2, 140
結合計期間中の変動額(純額)												
四半期連結会計期間中の変動	15, 066	15, 058	10, 576	△55	40, 645	△3, 790	Δ1	633	918	△2, 240	99	38, 506
額合計												
平成 18 年 11 月 30 日残高	54, 228	43, 285	137, 840	△400	234, 954	23, 389	△1	5, 388	1, 931	30, 707	631	266, 293

四半期連結剰余金計算書

前四半期連結会計期間 (自平成17年3月1日 至平成17年11月30日) 及び

前連結会計年度(自平成17年3月1日 至平成18年2月28日) (単位 百万円)

1 口 主 千	ロ) (単位 日月日)
前第3四半期	前連結会計年度
(17. 3. 1~17. 11. 30)	(17. 3. 1~18. 2. 28)
28, 149	28, 149
77	77
75	75
1	1
28, 227	28, 227
109, 727	109, 727
13, 346	21, 320
12, 926	21, 192
291	_
127	127
2, 555	3, 783
2, 542	2, 542
_	1, 228
0	0
12	12
120, 518	127, 264
	前第3四半期 (17.3.1~17.11.30) 28,149 77 75 1 28,227 109,727 13,346 12,926 291 127 2,555 2,542 — 0 12

	11:00			1	(単位 百万円)
科	期	別	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
-11			(18. 3. 1~18. 11. 30)	(17. 3. 1~17. 11. 30)	(17. 3. 1~18. 2. 28)
Ι.	営業活動によるキャッシュ・フロー				
	税金等調整前四半期(当期)純利益		24, 542	19, 511	33, 950
	減 価 償 却 費		9, 363	9, 852	12, 895
	減 損 損 失		-	2 3	2 3
	連結調整勘定償却額		7 1	7 1	9 5
	貸 倒 引 当 金 の 増 減 額		\triangle 524	118	△388
	役員賞与引当金の増減額		△76	△60	9
	退職給付引当金の減少額		△78	△2, 062	$\triangle 2$, 322
	役員退職慰労引当金の増減額		2 6	△77	△35
	ポイント金券引当金の増加額		473	3 6 4	2 3 1
	受取利息及び受取配当金		$\triangle 2$, 633	$\triangle 2$, 055	$\triangle 2$, 759
	支 払 利 息		2, 209	2, 818	3, 645
	持分法による投資利益		△1, 358	△1, 705	$\triangle 2$, 324
	固 定 資 産 売 却 益		△1, 313	△217	△4, 463
	固 定 資 産 除 却 損		2, 037	1, 914	1, 884
	固 定 資 産 評 価 損		_	2 0	2 0
	有価証券・投資有価証券売却益		△579	$\triangle 5$	$\triangle 1 7$
	投 資 有 価 証 券 評 価 損		0	2 4 2	2
	売 上 債 権 の 増 減 額		$\triangle 26, 323$	$\triangle 25, 972$	1, 503
	たな卸資産の増減額		△7, 810	△1, 478	3, 065
	仕 入 債 務 の 増 減 額		23, 432	22, 257	△900
	その他営業活動によるキャッシュ・フロー		1, 092	<u>△12, 315</u>	△5, 545
	小計		22, 551	11, 242	38, 571
	利息及び配当金の受取額		3, 819	3, 013	3, 206
	利 息 の 支 払 額		$\triangle 2$, 505	△3, 100	△3, 802
	法 人 税 等 の 支 払 額		△8, 372	△9, 143	△9, 202
	営業活動によるキャッシュ・フロー		15, 492	2, 012	28, 772
Π.	投資活動によるキャッシュ・フロー				
	定期預金の預入による支出		\triangle 5 4	△216	$\triangle 1$, 004
	定期預金の払戻による収入		6 0	5 5	5 5
	有価証券・投資有価証券等の取得による支出		$\triangle 2$, 019	$\triangle 2$, 594	$\triangle 2$, 597
	有価証券・投資有価証券等の売却による収入		1, 951	2, 010	2, 024
	有形・無形固定資産の取得による支出		$\triangle 23$, 314	△13,601	$\triangle 16$, 642
	有形・無形固定資産の売却による収入		3,631	10, 117	14, 715
	長期貸付による支出		$\triangle 15$	△4, 930	△4, 938
	長期貸付金の回収による収入		1,037	1, 031	1, 058
	その他投資活動によるキャッシュ・フロー		1, 593	_	463
	投資活動によるキャッシュ・フロー		$\triangle 17$, 128	△8, 127	△6, 865

科	期別	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
件	H —	(18. 3. 1~18. 11. 30)	(17. 3. 1~17. 11. 30)	(17. 3. 1~18. 2. 28)
Ш.	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	短期借入金の純増加額	_	4 4 9	1, 110
	長期借入による収入	2, 000	15, 400	18, 400
	長期借入金の返済による支出	△34, 850	$\triangle 27, 963$	△34, 417
	社債の償還による支出	△5, 000	△5, 000	△15,000
	自己株式の売却による収入	2	1	1
	配 当 金 の 支 払 額	$\triangle 2$, 856	$\triangle 2$, 542	$\triangle 2$, 542
	増資による収入	30,055	_	_
	その他財務活動によるキャッシュ・フロー	△69	△76	△96
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△10, 718	△19, 731	△32, 544
IV.	現金及び現金同等物に係る換算差額	2 5 9	2 5 9	469
V.	現金及び現金同等物の減少額	△12, 094	$\triangle 25, 587$	△10, 168
VI.	現金及び現金同等物の期首残高	51, 595	61, 255	61, 255
VII.	新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	_	5 0 9	5 0 9
VIII.	現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	39, 501	36, 177	51, 595

5. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自平成18年3月1日 至平成18年11月30日)

(単位 百万円)

	百貨店業	建装事業	不動産業	金融業	その他 事業	計	消去 又は全社	連結
営業収益及び営業損益								
営業収益								
(1)外部顧客に対する								
営業収益	684, 543	23, 601	18, 019	6,005	31, 026	763, 197	_	763, 197
(2) セグメント間の内部								
営業収益又は振替高	4, 759	4, 030	4, 089	3, 114	38, 153	54, 147	(54, 147)	_
計	689, 303	27, 632	22, 108	9, 120	69, 179	817, 344	(54, 147)	763, 197
営業費用	673, 588	27, 587	17, 368	7, 309	67, 906	793, 760	(53, 870)	739, 889
営業利益	15, 714	44	4, 740	1,811	1, 273	23, 584	(276)	23, 307

- (注) 1. 事業区分は、商品、役務の種類・性質等を勘案し、百貨店業、建装事業、不動産業及び金融業に区分しました。
 - 2. 前連結会計年度まで「百貨店業」に表示しておりました㈱サンローゼ・ピーアンドシーにつきましては、ディベロッパー業へ業態変更したため、事業区分を「不動産業」に変更しました。なお、この変更に伴う影響額は軽微であります。
 - 3. 前連結会計年度まで「金融・リース業」に表示しておりました高栄リース㈱につきましては、平成17年 3月をもってリース業を終了したため、事業区分名称を「金融業」へ変更しました。
 - 4. その他事業の主な内容は、通信販売事業、卸売業及び縫製業であります。
 - 5. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額はありません。

前第3四半期(自平成17年3月1日 至平成17年11月30日)

	百貨店業	建装事業	不動産業	金融・ リース業	その他 事業	計	消去 又は全社	連結
営業収益及び営業損益								
営業収益								
(1)外部顧客に対する								
営業収益	669, 822	22, 629	16, 871	6, 981	32, 513	748, 817	_	748, 817
(2)セグメント間の内部								
営業収益又は振替高	4,825	3, 498	4, 100	2, 992	48, 844	64, 260	(64, 260)	_
計	674, 648	26, 127	20, 971	9, 973	81, 357	813, 077	(64, 260)	748, 817
営業費用	659, 176	25, 533	16, 568	8, 186	80, 927	790, 392	(64, 101)	726, 291
営業利益	15, 471	594	4, 403	1, 786	429	22, 684	(159)	22, 525

- (注) 1. 事業区分は、商品、役務の種類・性質等を勘案し、百貨店業、建装事業、不動産業及び 金融・リース業に区分しました。
 - 2. その他事業の主な内容は、通信販売事業、衣料品等卸売業及び縫製業であります。
 - 3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額はありません。

(単位 百万円)

	1 / / - 1		- 1 / / - 1				()	
	百貨店業	建装事業	不動産業	金融・ リース業	その他 事業	計	消去 又は全社	連結
営業収益及び営業損益 営業収益								
(1)外部顧客に対する 営業収益	928, 182	26, 906	22, 751	8, 822	44, 488	1, 031, 150	_	1, 031, 150
(2) セグメント間の内部							(
営業収益又は振替高	6, 496	3, 994	5, 492	4, 130	66, 115	86, 229	(86, 229)	
計	934, 678	30, 900	28, 243	12, 953	110, 603	1, 117, 380	(86, 229)	1, 031, 150
営業費用	911, 477	30, 378	22, 582	10, 590	109, 374	1, 084, 403	(86, 008)	998, 395
営業利益	23, 201	522	5, 661	2, 362	1, 229	32, 976	(221)	32, 755

- (注) 1. 事業区分は、商品、役務の種類・性質等を勘案し、百貨店業、建装事業、不動産業及び 金融・リース業に区分しました。
 - 2. その他事業の主な内容は、通信販売事業、衣料品等卸売業及び縫製業であります。
 - 3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額はありません。

(2) 所在地別セグメント情報

当第3四半期、前第3四半期及び前連結会計年度における所在地別セグメント情報は、日本での営業収益の金額が、全セグメントの営業収益の合計額の90%超であるため、記載を省略しております。

(3)海外営業収益

当第3四半期、前第3四半期及び前連結会計年度における海外営業収益は、連結営業収益の10%未満のため、海外営業収益の記載を省略しております。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生 産 実 績

				生	産	1
事業の種類別セグメントの名称			の名称	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
				(18. 3. 1~18. 11. 30)	(17. 3. 1~17. 11. 30)	(17. 3. 1~18. 2. 28)
建	装	事	業	20,618	17,727	23,306
そ	の f	也 事	業	6 1 8	8 2 4	1,078
合			計	21,236	18,551	24,384

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 - 2. 金額は、販売価格によっております。
 - 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 4. 上記以外の事業の種類別セグメントについては該当事項はありません。

(2) 受 注 実 績

(単位 百万円)

事業の種類別		受 注 高		受 注 残 高			
セグメントの名称	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度	
	(18. 3. 1~18. 11. 30)	(17. 3. 1~17. 11. 30)	(17. 3. 1~18. 2. 28)	(18. 3. 1~18. 11. 30)	(17. 3. 1~17. 11. 30)	(17. 3. 1~18. 2. 28)	
建装事業	23,546	16,690	20,455	11,855	10,994	11,471	

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 3. その他事業は、見込み生産を行っておりますので、受注高・受注残高は含めておりません。
 - 4. 上記以外の事業の種類別セグメントについては該当事項はありません。

(3) 販売実績

(単位 百万円)

				販	売高	j
事業の	種類別さ	マグメント	の名称	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
				(18. 3. 1~18. 11. 30)	$(17.3.1 \sim 17.11.30)$	$(17.3.1 \sim 18.2.28)$
百	貨	店	業	684,543	669,822	928,182
建	装	事	業	23,601	22,629	26,906
不	動	産	業	18,019	16,871	22,751
金	Ē.	独	業	6,005	6,981	8,822
そ	0 1	他 事	業	31,026	32,513	44,488
合			計	763,197	748,817	1,031,150

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 - 2. 販売高は、「営業収益」を記載しております。
 - 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 4. 前連結会計年度まで「金融・リース業」に表示しておりました髙栄リース㈱につきましては、平成17年3月をもってリース業を終了したため、事業区分名称を「金融業」へ変更しました。

7. 四半期連結貸借対照表注記

(単位 百万円)

摘要	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
1向 安	(18. 11. 30)	(17. 11. 30)	(18. 2. 28)
1. 有形固定資產減価償却累計額	180,314	176,971	177,664

8. 四半期連結損益計算書注記

(単位 百万円)

			(中区 日/311)
摘要	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
1响 安	(18. 3. 1~18. 11. 30)	(17. 3. 1~17. 11. 30)	(17. 3. 1~18. 2. 28)
1. 特別利益の内訳			
固定資産売却益	1,318	295	4,974
投資有価証券売却益	5 7 9	5	1 6
関係会社株式売却益	253	_	_
貸倒引当金戻入益	_	6	1 2
そ の 他	7 6	7 8	3 3 8
合 計	2, 228	385	5, 342
2. 特別損失の内訳			
固定資産売却損	8	7 7	507
固定資産除却損	2,037	1,914	1,884
固定資産評価損	_	2 0	2 0
原状回復費用	1,229	1,094	1, 161
関係会社株式評価損	_	2 3 9	9
投資有価証券評価損	0	2	2
早期退職制度に伴う割増金	1,012	_	_
事業構造改革損	_	3, 2 7 5	4, 3 8 3
減 損 損 失	_	2 3	2 3
そ の 他	402	6 8	151
合 計	4,691	6,717	8, 144

9. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書上の現金及び現金同等物の四半期末残高と

四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

摘要	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
摘要	(18. 3. 1~18. 11. 30)	(17. 3. 1~17. 11. 30)	(17. 3. 1~18. 2. 28)
現金及び預金	39,543	36,386	52,593
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	$\triangle 4\ 2$	△209	△997
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	39,501	36,177	51,595

(ご参考 当第3四半期個別財務諸表)

1. 要約貸借対照表

(単位・百万円)

		,		(+ 1-	C 11/2/11/
期	別 当第3四半期	前第3四半期	増減高	前事業年度	増減高
科目	(18. 11. 30)	(17. 11. 30)	と日1/以回	(18. 2. 28)	ド日1/ 火 同
(資産の部)					
流動資産	159, 901	155, 874	4, 026	129, 633	30, 268
現金及び預金	28, 476	27, 554	922	41,671	△13, 194
受 取 手 形	1, 241	1, 411	△170	1,809	△568
売 掛 金	71, 010	66, 989	4, 020	30, 627	40, 382
たな卸資産	35, 544	34, 983	560	30, 286	5, 258
その他	24, 127	25, 111	△983	26, 091	△1, 964
貸倒引当金	△499	△176	△322	△853	354
固定資産	514, 521	519, 642	△5, 121	513, 553	967
有形固定資産	206, 770	207, 610	△839	205, 446	1, 324
建物	75, 157	77, 351	△2, 193	75, 858	△700
土 地	117, 434	117, 853	△418	116, 813	621
その他	14, 177	12, 405	1,772	12, 775	1, 402
無形固定資産	12, 838	7, 992	4, 845	8, 069	4, 768
投資その他の資産	294, 912	304, 039	△9, 127	300, 037	△5 , 125
投資有価証券	61, 313	61, 157	155	67, 514	△6 , 201
関係会社株式	61, 931	61, 995	△63	61, 705	225
長期貸付金	82, 496	91, 629	△9, 132	83, 779	△1, 283
長期保証金	91, 448	96, 640	△5, 191	92, 186	△737
繰延税金資産	6, 155	9, 062	△2, 906	3, 159	2, 995
その他	1, 665	2, 777	△1, 111	2, 333	△667
貸倒引当金	△10, 100	△19, 223	9, 123	△10, 643	543
資 産 合 計	674, 422	675, 517	△1, 094	643, 186	31, 235

期別	当第3四半期	前第3四半期		前事業年度	
科目	(18. 11. 30)	(17. 11. 30)	増減高	(18. 2. 28)	増減高
(負債の部)	,	,		, ,	
流動負債	308, 253	306, 188	2,065	268, 781	39, 471
買掛金	89, 001	88, 101	900	66, 001	23, 000
短期借入金	95, 362	82, 354	13, 007	82, 881	12, 481
社債(1年内償還)		15, 000	△15, 000	5, 000	△5, 000
未払法人税等	5, 121	3, 930	1, 191	2, 476	2, 645
商品券	39, 344	39, 734	△390	38, 245	1, 098
預り金	51, 560	48, 647	2, 912	46, 248	5, 311
~				32	△32
ポイント金券引当金	3, 570	3, 248	322	3, 096	473
そ の 他	24, 292	25, 170	△878	24, 799	△507
固定負債	132, 325	173, 925	△41, 600	172, 359	△40, 034
社	24, 783	24, 850	△67	24, 850	△67
長期借入金	39, 598	84, 798	△45, 200	80, 089	△40 , 490
退職給付引当金	51, 430	51, 268	162	50, 932	498
役員退職慰労引当金	349	258	91	279	70
その他	16, 163	12, 750	3, 413	16, 208	△44
負 債 合 計	440, 578	480, 113	△39, 534	441, 141	△562
(純資産の部)					
資 本 金	54, 228	_		_	
資本剰余金	42, 234	_		_	
利益剰余金	110, 826	_		_	
自己株式	△571	_		_	
株主資本合計	206, 717	_		_	
その他有価証券評価差額金	22, 374	_		_	
繰越ヘッジ損益	△1	_		_	
土地再評価差額金	4, 752	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —		_	
評価・換算差額等合計	27, 126				
純資産合計	233, 843			_	
負債・純資産合計	674, 422				
(資本の部)					
資 本 金	_	39, 161		39, 161	
資本剰余金		27, 176		27, 176	
利益剰余金	_	102, 251		106, 069	
土地再評価差額金	_	5, 049		4, 119	
その他有価証券評価差額金	_	22, 261		26, 036	
自己株式	_	△497		△517	
資本合計	_	195, 403		202, 045	
負債資本合計	_	675, 517		643, 186	

2. 要約損益計算書

(単位・百万円)

					(十四 口/711)
期別	当第3四半期	前第3四半期	増減高	増減率	前事業年度
科目	(18. 3. 1~18. 11. 30)	(17. 3. 1~17. 11. 30)	ド日1/5 /1日1	(%)	(17. 3. 1~18. 2. 28)
売 上 高	610, 960	602, 414	8, 546	1.4	832, 917
売 上 原 価	443, 249	436, 231	7, 018	1.6	604, 309
売上総利益	167, 710	166, 183	1, 527	0.9	228, 608
その他の営業収入	8, 438	8, 638	△200	△2. 3	11, 372
(営業収益計)	(619, 399)	(611, 053)	(8, 345)	(1.4)	(844, 290)
営業総利益	176, 149	174, 822	1, 327	0.8	239, 980
販売費及び一般管理費	162, 472	160, 505	1, 967	1.2	218, 649
営 業 利 益	13, 676	14, 316	△639	△4. 5	21, 330
受取利息及び配当金	3, 442	3, 170	272	8.6	3, 789
雑 収 入	3, 075	3, 409	△334	△9.8	4, 391
営業外収益計	6, 518	6, 580	△62	△0.9	8, 181
支 払 利 息	2, 655	3, 100	△444	△14. 3	4, 041
雑 損 失	2, 208	2, 357	△148	△6. 3	3, 328
営業外費用計	4, 864	5, 457	△593	△10. 9	7, 370
経 常 利 益	15, 330	15, 439	△108	△0. 7	22, 142
特 別 利 益	2, 010	290	1, 720	592. 7	3, 499
特別損失	3, 574	6, 096	△2, 522	△41. 4	6, 688
税引前四半期(当期)純利益	13, 767	9, 632	4, 134	42. 9	18, 953
法人税、住民税及び事業税	6, 370	5, 234	1, 135	21. 7	3, 612
法人税等調整額	△849	△977	127	△13. 1	4, 626
四半期(当期)純利益	8, 247	5, 375	2, 871	53. 4	10, 714

3. 四半期損益計算書注記

(単位・百万円)

期別	当第3四半期	前第3四半期	増減高	増減率(%)	前事業年度
科目	(18. 3. 1~18. 11. 30)	(17. 3. 1~17. 11. 30)	7日1/5八日1	プロ1/9人一 (/ 0 /	(17. 3. 1~18. 2. 28)
1. 特別利益の内訳					
固定資産売却益	1, 246	284	962	338. 4	3, 447
投資有価証券売却益	395	5	389	_	_
関係会社株式売却益	253	_	253	_	_
関係会社清算配当金	_	_	_	_	41
その他	115	_	115	_	10
合 計	2, 010	290	1,720	592. 7	3, 499
2. 特別損失の内訳					
固定資産売却損	8	35	△27	△76. 5	474
固定資産除却損	2, 646	1, 909	737	38.6	1, 702
関係会社株式評価損	_	239	△239	_	_
関係会社清算損	7	_	7	_	_
投資有価証券評価損	0	_	0	_	_
早期退職制度に伴う割増金	911	_	911	_	_
事業構造改革損	_	3, 909	△3, 909	_	4, 495
そ の 他	0	2	△2	△100. 0	16
合 計	3, 574	6, 096	△2, 522	△41. 4	6, 688

4. 四半期株主資本等変動計算書

当四半期会計期間 (自平成18年3月1日 至平成18年11月30日)

		株主資本												
		資本剩余金				利益剰余金								
	資本金		7	の他資本剰労	金	資本		その他利益剰余金		利益	自己	株主 資本		
		資本	資本金 及び資 本準備 金減少 差益	自己株 式処分 差益 計	利益準備金	固定資 産工縮 積立金	別途積立金	繰越 利益 剰余金	その他 利益剰 余金合 計	利金合計	株式	合計		
平成 18年2月 28 日残高	39,161	9,787	17,373	15	17,389	27,176	60	11,975	72,070	21,963	106,009	106,069	△517	171,890
当四半期後重額														
新株の発行	15,066	15,056				15,056				•				30,123
剰余金の配当										△2,856	△2,856	△2,856		△2,856
固定資産王稲積立金の取崩								△24		24	_			_
四半期納利益										8,247	8,247	8,247		8,247
自己株式取得・処分				1	1	1							△54	△52
土地再評価差額金取崩						,				△633	△633	△633		△633
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)														
当四半期接重額合計	15,066	15,056	-	1	1	15,057	-	△24	_	4,780	4,756	4,756	△54	34,826
平成18年11月30日残高	54,228	24,843	17,373	16	17,390	42,234	60	11,951	72,070	26,744	110,766	110,826	△571	206,717

		評価•換	算差額等		
	その他 有価証 紫秤価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地再評価差額金	評価·換 算差額 等合計	純資産合計
平成 18年2月 28 日残高	26,036	ı	4,119	30,155	202,045
当四半期変動額					
新株の発行					30,123
剰余金の配当					△2,856
固定資産王統積立金の取崩					_
四半期紙					8,247
自己株式取得·処分					△52
土地再評価差額金取崩					△633
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)	△3,661	Δ1	633	△3,028	△3,028
当四半期変動額合計	△3,661	△1	633	△3,028	31,797
平成18年11月30日残高	22,374	△1	4,752	27,126	233,843

店 別 売 上 高

(単位・百万円、%)

							(中瓜、日刀	1 1/ \(\)
			当第3四	半期	前第3四	半期		
	区 分	分	(自 平成18年		(自 平成17年3月1日		比較増減	増減率
			至 平成18年1		至 平成17年11			7 1000 1
			金額	構成比	金額	構成比		
大	阪	店	104, 114	17. 0	104, 962	17.4	△ 847	△ 0.8
堺	7	店	13, 785	2. 3	13, 907	2.3	△ 121	△ 0.9
京	都	店	74, 714	12. 2	73, 368	12. 2	1, 345	1.8
東	京	店	119, 295	19. 5	116, 061	19. 3	3, 233	2.8
模	浜 浜	店	116, 205	19.0	113, 781	18.9	2, 424	2. 1
港	南 台	店	9, 397	1.5	9, 069	1.5	328	3.6
新	宿	店	57, 853	9. 5	57, 512	9.6	341	0.6
泉	1 北	店	17, 523	2.9	16, 988	2.8	535	3. 1
玉	E JII	店	35, 263	5.8	33, 920	5.6	1, 342	4.0
<u> </u>	<u>.</u> 111	店	20, 496	3.4	20, 661	3. 4	△ 164	△ 0.8
大	宮	店	12, 499	2.0	12, 642	2.1	△ 142	△ 1.1
柏		店	29, 810	4.9	29, 541	4.9	269	0.9
(株	高島屋	計 計	610, 960	100.0	602, 414	100.0	8, 546	1.4
国	岡山髙	島屋	18, 498		18, 354		143	0.8
	岐阜髙	島屋	14, 405		12, 100		2, 305	19. 0
国内子会社	米子髙	島屋	6, 323		6, 250		72	1. 2
社	高崎髙	島屋	13, 257	_	13, 177	_	80	0.6
国内-	子会社を含む	た総計	663, 446		652, 298		11, 148	1. 7

商品別売上高

(単位・百万円、%)

					(TILL	1/3/11/ /0/
	当第3四	当第3四半期		9半期		
 区 分	(自 平成 18年	(自 平成18年3月1日		三3月1日	比較増減	増減率
	至 平成18年	11月30日)	至 平成17年	11月30日)	レレギメン百が、	1百/吹 竿
	金額	構成比	金額	構成比		
衣 料 品	233, 294	35. 2	232, 111	35. 6	1, 182	0.5
身 回 品	113, 821	17. 2	112, 012	17. 2	1,808	1.6
雑貨	87, 660	13. 2	86, 343	13. 2	1, 317	1.5
家 庭 用 品	52, 360	7.9	52, 209	8.0	150	0.3
食 料 品	156, 597	23. 6	150, 556	23. 1	6, 041	4.0
食堂・喫茶	11, 290	1.7	10, 848	1.7	442	4. 1
サービス	4, 841	0.7	4,660	0.7	181	3.9
その他	3, 579	0.5	3, 554	0.5	24	0.7
合 計	663, 446	100.0	652, 298	100.0	11, 148	1. 7